

2009 ニッケレポ

第179期末(平成20年12月1日~平成21年11月30日)

日本毛織株式会社

NIKKE
Group

人と地球に「やさしく、あったかい」
企業グループを目指して



人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、 わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第179期（平成20年12月1日から平成21年11月30日まで）のニッケレポートをお届けするにあたり、ご挨拶をかね業績の概況をご報告申し上げます。

当期における経済環境は、米国金融不安に端を発した世界的規模の景況悪化のなか、企業収益の低迷や雇用情勢の悪化、個人消費の低迷など、依然として厳しい状況が続きました。また、当期の後半には、物価が持続的に下落するデフレ懸念や為替相場の急激な変動など、景気の先行きに不透明感が強まりました。

このような情勢のなか、当社グループは、「ニッケグループ中長期ビジョン（NN120ビジョン）」に基づき、その初年度にあたって大幅な組織改正を実施し、経営の基本戦略が共通する6つの事業領域を編成するとともに全ての事業を「本業」と位置付けて成長発展を目指してまいりました。

衣料繊維事業におきましては、生産体制の効率化を目的にグループ会社再編を実施し、開発事業におきましては、商業施設「ニッケコルトンプラザ」のリニューアルと賃貸用不動産取得による事業規模の拡大を進めてまいりました。また、エンジニアリング事業におきましては、グループ会社間での事業再編を実施してまいりました。

しかしながら、**当期の連結業績は**、経済環境の低迷に影響を大きく受け、売上高825億円余（前期1,017億円弱）、経常利益24億円強（前期69億円強）、当期純利益8億円弱（前期40億円余）となりました。

配当金につきましては、株主様の利益を重要な課題のひとつと考え、年間合計18円としております。昨年8月に中間配当金として1株につき8円お支払いいたしましたので、当期の期末配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。

当社グループは、「ニッケグループ中長期ビジョン（NN120ビジョン）」の実現に向けて、「NN120第1次（2009～2011）中期経営計画」を策定し、6事業領域・全方位で「限定せず、内向きならず、外に向かう」という方針で進めてまいります。生産性向上への改革とより顧客の満足する新しい商品・ビジネスの開発を加速するとともに、海外事業展開を積極的に実行いたします。各事業領域において重要課題を明確化することにより、業績の回復に全力を挙げてまいります。

また、企業倫理、環境活動、社会・地域貢献、内部統制環境の整備に引き続き取り組み、企業の社会的責任を果たしてまいります。株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

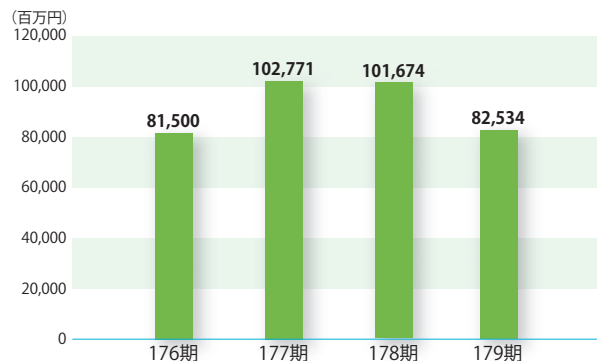
平成22年2月

ニッケグループ代表
日本毛織株式会社 取締役社長

佐藤光由

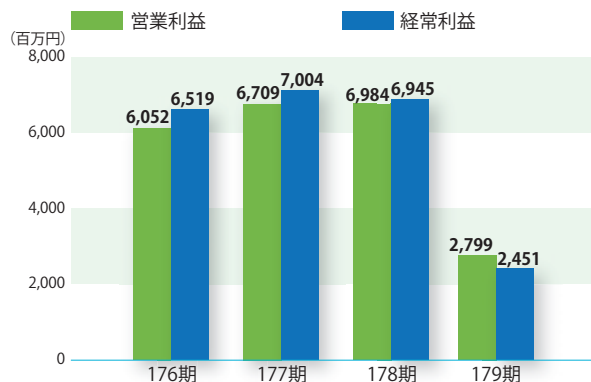


連結売上高の推移



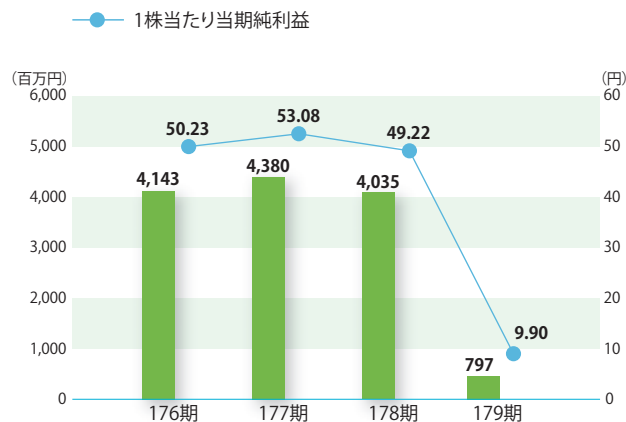
POINT 衣料繊維事業の原料相場低下に伴う販売単価下落と需要低迷による販売数量の落ち込み、資材事業の自動車・家電・OA機器向けの不振、エンジニアリング事業の自動車産業向けの不振などを主な要因として減収となりました。

連結営業利益・経常利益の推移



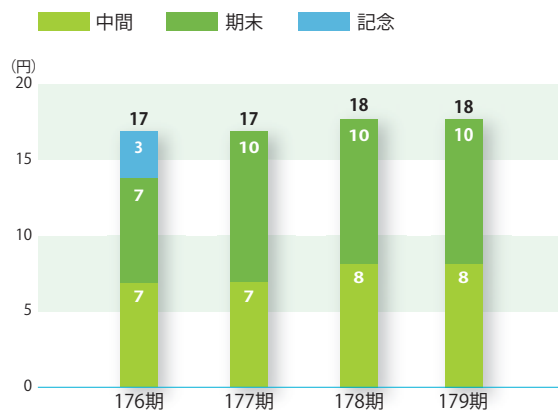
POINT 営業利益・経常利益は、コスト削減の取組みを進めましたが、販売の落ち込みが影響し、減益となりました。

連結当期純利益の推移



POINT 営業利益の減少に加え、ショッピングセンターのリニューアル費用やグループの事業構造改善費用、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用に伴う棚卸資産評価損を計上したことから減益となりました。

配当金の推移



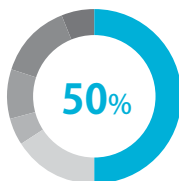
POINT 利益水準に応じて持続的に配当水準を引き上げていくことを方針とし、今期については、引き続き年間配当18円とさせていただきます。

衣料繊維事業

衣料繊維事業は、ウール(天然繊維)を主素材とした衣料用の素材・製品の開発・製造・卸売りを行っております。

— 売上高構成比 —

売上高: **408億35百万円**
営業利益: **11億77百万円**



売糸は、織物用糸・編物用糸とともに産地需要の低迷による販売量の減少と原料相場の低下に伴う販売価格の下落が年初から続き、大幅な減収となりました。

学校向け制服用素材は、景況感の悪化に伴うモデルチェンジ校の減少、秋口需要の減退による販売不振、流通段階における在庫調整の影響により、微減収となりました。官公庁向け制服用素材は、官公庁の予算削減による制服更改の延期などから、減収となりました。

一般企業向け制服素材は、ファッション素材とのシナジー効果を活かした高機能・高付加価値素材がマーケットで評価され健闘しましたが、企業業績の悪化により受注件数が大幅に減少し、減収となりました。

メンズ・レディース向け素材並びに衣料製品は、市場の冷え込みが著しく、大幅な減収となりました。

海外向け事業は、アジア向け販売・欧州高級ブランド向け販売が増収となりましたが、米国向け販売は採算性を重視した物件対応を実施したため減収となり、全体では減収となりました。

以上の結果、衣料繊維事業の当期の連結売上高は408億円余となりました。



ビジネスユニフォーム



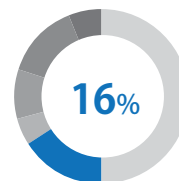
レディーステキスタイル

資材事業

資材事業は、ウールから化合繊、糸から紐・フェルト・不織布・カーペットまでの開発・製造・卸売りを行っております。

— 売上高構成比 —

売上高: **133億30百万円**
営業利益: **2億71百万円**



産業用資材は、昨年後半から急速に需要が減退するなかで、当期の中盤から車輻・電気用資材が回復基調となり、さらに後半に入って空気清浄機用フィルターやインフルエンザ対応マスクなども活発な動きとなりましたが、前期の水準までには至らず糸・紐・フェルト・不織布とも、減収となりました。

カーペットは、業務用途向け・家庭用途向けともに回復の兆しが見られず、大幅な減収となりました。

生活用資材は、ラケットスポーツ用品が新企画・新商品を積極的に投入した結果、国内販売は増収となりましたが、一方で海外販売は景況悪化や円高の影響が大きく減収となり、全体では減収となりました。釣糸は積極的な販促に努めましたが、個人消費の落ち込みなど環境は厳しく、減収となりました。

以上の結果、資材事業の当期の連結売上高は133億円余となりました。



アンピック 不織布各種



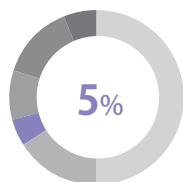
ゴーセンテニス用品

エンジニアリング事業

エンジニアリング事業は産業向け機械、電子・電気計測器、及びその制御装置の設計・製造・販売を行っております。

— 売上高構成比 —

売上高：45億14百万円
営業損失：6億91百万円



産業向け機械、電子・電器計測器分野のいずれも、設備投資関連が大きく低迷するなか、事業再編を進めるとともに好況の分野に注力し、二次電池など一定の受注を確保しましたが、全体では大幅な減収となりました。

以上の結果、エンジニアリング事業の当期の連結売上高は45億円余となりました。



三次元検査装置



オシロスコープ



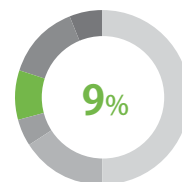
高速電子負荷装置

開発事業

開発事業は、ショッピングセンターなど商業施設の開発・賃貸・運営、住宅等の建設・販売、不動産管理など、「街作り」を主眼とした地域共生型の不動産開発を行っております。

— 売上高構成比 —

売上高：78億22百万円
営業利益：29億89百万円



商業施設運営事業は、「ニッケパークタウン」が5月に発生した新型インフルエンザの影響を受け減収となったものの、「ニッケコルトンプラザ」が5月2日にリニューアルオープンし、リニューアル期間中の専門店エリア休館の影響はありましたが、以後、入館者数および売上を順調に伸ばしたことにより、全体では増収となりました。

不動産事業は、昨今の経済環境の悪化からテナントの撤退や賃料引下げ要請などが増加したことに加え、前期では大型の宅地分譲があったため、減収となりました。

以上の結果、開発事業の当期の連結売上高は78億円余となりました。



ニッケパークタウン



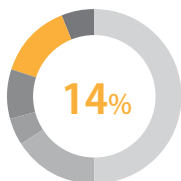
ニッケコルトンプラザ

コミュニティサービス事業

コミュニティサービス事業は、ゴルフコース・練習場、テニススクール、乗馬クラブ、カラオケ、ボウリング場などの運営、携帯電話の販売、介護事業の運営など、拠点開発による地域ニーズに対応した商品・サービスの提供を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: 112億56百万円
営業利益: 3億69百万円



スポーツ事業では、ゴルフ業界において男子女子ともにプロ選手が活躍するなど明るい話題が多く、ゴルフコースおよび練習場の入場者も増加傾向にありましたが、グループ会社の決算期の変更に伴い当期は10ヶ月の実績となったことから、大幅な減収となりました。

介護事業は、デイサービス事業・小規模居宅介護事業ともに利用者が順調に伸びたことにより、増収となりました。

アミューズメント事業は、カラオケ・飲食など個人消費の冷え込みが厳しく、減収となりました。

携帯電話販売事業は、割賦販売への移行から買い替えサイクルが長期化し、端末販売の低迷から、減収となりました。

以上の結果、コミュニティサービス事業の当期の連結売上高は112億円強となりました。



サーティワンアイスクリーム



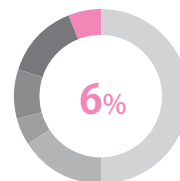
介護事業

生活流通事業

生活流通事業は、毛布・寝装用品、馬具・乗馬用品の製造販売、及びペット用品の製造販売とペットフードの輸入販売など、ブランディングとマーケティングのノウハウを強化した消費財の流通・小売を行っております。

― 売上高構成比 ―

売上高: 47億73百万円
営業利益: 12百万円



毛布・寝装用品は、景気低迷のなか、消費者の生活防衛意識の高まりによる買い控えにより、減収となりました。

手編毛糸は、低価格志向の進行と競争の激化のなか、減収となりました。

馬具・乗馬用品は、海外では市場が冷え込むなかで中国・インド製の低価格製品が流入し、国内市場でも関東地域での新規乗馬クラブ関連を除けば低調な推移となったため、減収となりました。

ペット用品は、市場がシュリンクするなか、競合企業の事業縮小や撤退などにより、ほぼ前期並みとなりました。ペットフードは、消費者の低価格志向の高まりから、減収となりました。

以上の結果、生活流通事業の当期の連結売上高は48億円弱となりました。



手編毛糸



馬具

トピック01

新素材を開発

衣料繊維
事業本部

■Powder Remove(パウダーリムーブ)

こまかいパウダー粒子もサッと払い落とせる、新パウダー付着防止素材。

■UV Shield (UVシールド)

繊維(ウールやポリエステル)内部の分子に紫外線吸収剤をナノレベルで結合させることで、風合いはそのままに繊維にシールドを形成し肌を守る、耐久性にも優れたUVカット素材。

<プラズマファインシリーズ>

大気圧プラズマ技術をナノレベルで応用した最新の機能加工シリーズ。

■Plasma Fine Black (プラズマファインブラック)

大気圧プラズマ技術で均一な極薄低屈折率皮膜をナノレベルでブラック素材に応用した深色濃染加工。

■Plasma Fine Wash (プラズマファインウォッシュ)

大気圧プラズマ技術で均一でソフトなナノ皮膜をウオッシュアップ素材に応用。

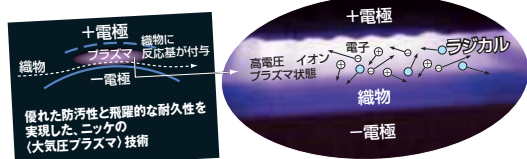
■Plasma Fine Clean (プラズマファインクリーン)

大気圧プラズマ技術で均一な撥水・撥油皮膜をナノレベルで防汚素材に応用。

PLASMA FINE CLEAN

大気圧プラズマという革新

温度上昇により物質は固体から液体へ、液体から気体へと変化します。さらに気体が高エネルギーを与えると気体分子は電離して、電子やイオン・ラジカルなどの非常に活性化された化学種が混在した状態へと変化します。この状態をプラズマと言い、物質の第4の状態と言われます。



トピック02

資材事業部

ゴーセンから、 世界初の扁平形状ガット 「FG(エフジー)」を発売

テニスのガットの断面形状は円形であることが常識とされてきていましたが、当社グループの株式会社ゴーセンは世界初の扁平形状のガットを発売いたしました。新形状により、今までになかった「スピニング」と「反発力」、そしてボールを捉える「ホールド感」を実現しています。発売前にゴーセンが実施した試打会でのアンケート結果でも60%以上のプレイヤーが、「今までよりもスピニングがかかる」「今までよりもボールが飛ぶ」「打球感が柔らかい」と回答しており、「満足度」については90%のプレイヤーから「満足」との回答を得られました。ゴーセンの新製品「FG」は、テニス界に新風を巻き起こします。



平
ら
に
し
た
ら
世
界
が
変
わ
り
ま
し
た
。

扁平形状ガット debut!

スピニング が変わる

このガットの断面は独自の扁平形状。ボールと「点」で接触していた従来のガットと違って、ボールと「面」で接することにより、ガットとボールとの接触面積を大幅に拡大しました。そのため、ボールをこすり上げてかけるスピニングの性能が、さらにパワーアップしました。

飛びが 変わる

扁平形状によって「面」でボールを受けとめるこのガットは、ボールの食いつき感が違います。そのため、打球感もよりソフトに。また、ボールの接触面積が拡大したことで、ボールを弾き返すパワーもアップ。従来のガットと比べ、ボールの飛び&スピードが飛躍的に高まりました。

スピニング・飛び性能を支える耐久性

形状がフラット形状に平らになっても、耐久性に影響なし。ゴーセンならではの特殊加工で、プレイヤーの安心・快適なプレイを引き出します。



トセツクス03

開発 事業本部

事業規模の拡大と
資産の入れ替えを目的として
賃貸用不動産を取得



当社グループは、資産の有効活用と開発事業の強化を目的として、資産の入れ替えを図っていくことを方針としております。この方針に基づき、平成21年10月に下記の賃貸用不動産を取得いたしました。今後も引き続き、保有資産の有効活用を目指してまいります。

【施設概要】

名称	COI四ツ橋ビル
所在地	大阪市西区新町1-4-26
交通アクセス	地下鉄四ツ橋線「四ツ橋駅」より徒歩1分、 地下鉄御堂筋・長堀鶴見緑地線「心斎橋」駅より徒歩3分
概要	大阪市の主要オフィスエリアである 四ツ橋筋に面するオフィスビル

トセツクス04

コミュニティ サービス 事業部

平成21年12月、
イオンモール名取エアリに
会員制屋内型児童向け遊戯施設
「ニッケピュアハートキッズランド」を
グランドオープン



安心・安全な遊び場を提供する、東北エリアに初登場の国内最大級、完全会員制インドアプレイランド。室内で「お砂場デビュー」できる抗菌砂場や、思い切り遊べる大型ふわふわ遊具、約10万個のボールを使った広いボールプールなどの遊具のほか、リラクゼーションコーナーやカフェも併設。お子様はもちろん、ご家族でゆったりと過ごすことができます。

【施設概要】

名称	ニッケピュアハートキッズランド
所在地	宮城県名取市増田字関下460番地 イオンモール名取エアリ3F
電話	022-382-1030
URL	http://www.nikke-purekids.jp/

ニッケグループ中長期ビジョン(NN120ビジョン)の実現に向け、新たに編成された6事業部による「NN120第1次(2009～2011)中期経営計画」の2年目がスタートしました。百年に一度と言われる世界景気の悪化の中、業績面では厳しい船出となりましたが、環境認識を改め経営改革を加速させて、事業部ごとに成長戦略の達成を目指していきます。

ニッケグループ中長期ビジョン(NN120ビジョン)

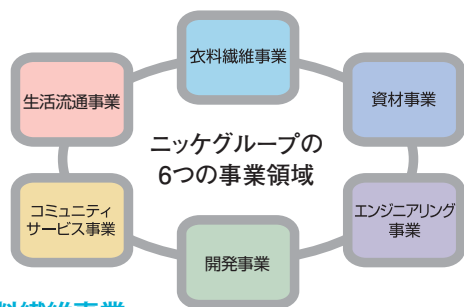
経営理念

“人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、
わたしたちは情熱と誇りをもってチャレンジして行きます。”

- ウールで培った技術の追求と環境への配慮により、新しい価値を創造します。
- 心を込めて人間家族や地域社会に貢献し、たしかな生活文化を創造します。

経営方針

- 社員の幸せを追求し、希望と生きがいの持てる企業グループを目指します。
- 企業価値の最大化を通して、顧客や株主との持続的な信頼関係を築きます。
- 研究開発を強化し、品質と感性・革新性に根ざしたNo.1の商品とサービスを提供します。
- 変化をチャンスと捉え、既存事業の改革と新規事業の開拓に挑戦します。
- 人材開発を重視し、各分野におけるプロフェッショナルとして行動します。



■衣料繊維事業

強みである原料から織物までの一貫生産による品質と技術を更に強化し、高品質・高付加価値・高機能商品の提供と積極的な海外展開を推進します。

■資材事業

裾野の広い産業資材分野での成長を目指すとともに、積極的なM & A戦略により、事業規模の拡大を目指します。

■エンジニアリング事業

設計能力と商品開発の強化、積極的なM & Aを推進し、事業規模拡大と収益の安定化を目指します。

■開発事業

グループ全体の資産の有効活用と価値向上を追求し、長期的な視点での「街作り」開発を推進することにより、資産価値の向上を図ります。

■コミュニティサービス事業

“コミュニティ＝地域社会”に貢献する独自の「ニッケのサービス」を創出・提供することにより、本格的なサービス事業の展開を目指します。

■生活流通事業

戦略的ブランディングと生活文化を創造する商材開発によりその価値を高め、規模と収益の拡大を目指します。

激変する環境のなか、当中期経営計画においては、6事業領域・全方位で、「限定せず、内向きにならず、外に向かう」という方針で進めてまいります。生産性向上への改革とより顧客の満足する新しい商品・ビジネスの開発を加速するとともに、海外事業展開を積極的に実行いたします。各事業領域において重要課題を明確化することにより、業績の回復に全力を挙げてまいります。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期末 〔平成21年11月30日〕 現在	前期末 〔平成20年11月30日〕 現在
資産の部		
流動資産	60,427	68,019
現金及び預金	12,181	10,824
受取手形及び売掛金	21,097	27,450
有価証券	2,396	246
たな卸資産	21,724	27,112
その他	3,143	2,566
貸倒引当金	△ 116	△ 180
固定資産	56,534	58,623
有形固定資産	36,158	35,778
建物及び構築物	24,410	22,672
機械装置及び運搬具	4,684	5,642
土地	6,390	5,392
その他	672	2,070
無形固定資産	438	439
投資その他の資産	19,938	22,405
投資有価証券	12,844	14,324
その他	7,746	8,354
貸倒引当金	△ 651	△ 273
資産合計	116,962	126,642

科目	当期末 〔平成21年11月30日〕 現在	前期末 〔平成20年11月30日〕 現在
負債の部		
流動負債	30,393	38,283
支払手形及び買掛金	8,719	13,596
短期借入金	13,765	17,028
1年内償還予定の社債	868	374
その他	7,040	7,283
固定負債	16,693	16,820
社債	515	933
長期借入金	2,240	682
その他	13,938	15,205
負債合計	47,087	55,104
純資産の部		
株主資本	67,760	68,675
資本金	6,465	6,465
資本剰余金	4,542	4,542
利益剰余金	61,077	61,760
自己株式	△ 4,324	△ 4,094
評価・換算差額等	1,091	1,814
その他有価証券評価差額金	1,427	1,914
繰延ヘッジ損益	△ 0	△ 26
為替換算調整勘定	△ 334	△ 73
少数株主持分	1,022	1,048
純資産合計	69,875	71,538
負債純資産合計	116,962	126,642

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[平成20年12月1日から 平成21年11月30日まで]	[平成19年12月1日から 平成20年11月30日まで]
売上高	82,534	101,674
売上原価	64,281	78,399
売上総利益	18,252	23,275
販売費及び一般管理費	15,453	16,290
営業利益	2,799	6,984
営業外収益	816	980
営業外費用	1,164	1,019
経常利益	2,451	6,945
特別利益	1,244	252
特別損失	2,244	701
税金等調整前当期純利益	1,451	6,496
法人税、住民税及び事業税	931	2,269
法人税等調整額	△ 313	188
少数株主利益	36	2
当期純利益	797	4,035

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[平成20年12月1日から 平成21年11月30日まで]	[平成19年12月1日から 平成20年11月30日まで]
I 営業活動による キャッシュ・フロー	10,435	7,278
II 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,693	△3,735
III 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,447	△3,935
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 47	△21
V 現金及び現金同等物の 増減額	1,247	△414
VI 現金及び現金同等物の 期首残高	10,698	11,112
VII 新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	17	—
VIII 連結除外に伴う現金及び 現金同等物の減少額	△ 46	—
IX 現金及び現金同等物の 期末残高	11,916	10,698

百万円未満は切り捨てて表示しております。

●天皇陛下御在位20年記念 ニッケ全日本テニス選手権第84回大会に特別協賛

ニッケ全日本テニス選手権 84rd

平成21年11月に東京有明で開催された財団法人日本テニス協会主催「ニッケ全日本テニス選手権」において、5度目となる特別協賛を行いました。男子シングルス優勝者には天皇杯、女子シングルス優勝者には秩父宮妃記念盾が贈呈される本大会は歴史と伝統のある国内最高峰のテニス大会であり、特別協賛を通じて企業グループイメージの向上と浸透を推進しています。第84回大会は天皇御在位20周年の記念大会であったことから、日本テニス協会名誉総裁の秋篠宮殿下と紀子妃殿下がご来場になり、男子シングルス決勝をご観戦されました。



●第21回加古川マラソン大会に特別協賛

第21回加古川マラソン大会が開かれました。



平成21年12月に開催された兵庫県加古川市主催の「加古川マラソン大会」への特別協賛を実施しました。第21回大会では、過去最高の参加者数の4,664名のランナーが参加し、加古川沿いの豊かな自然を満喫しながら日本陸連公認の河川敷コースを走行しました。招待選手としては平成21年開催の第57回兵庫リレーカーニバルのグランプリ女子10,000mで3位入賞の小崎まり選手、ゲストランナーとしては大平サブローさんをお迎えし、フルマラソンの部に参加いただきました。

ニッケグループでは、平成2年開催の第1回大会から特別協賛企業として本大会運営に協力しており、ニッケ発祥の地である加古川市および市民の皆様への社会貢献の意義を持つ本大会を今後も支援してまいります。

● 第4回 ニッケピュアハート エッセー大賞/イラスト大賞

次世代を担う若者たちを応援する文化事業として第4回目となる 「ニッケピュアハート エッセー大賞/イラスト大賞」を開催しました。

エッセー大賞では、文章表現能力向上に寄与することと学生のピュアな視点を社会に伝えることを目的に「高校の部」「中学の部」の2部門を設けて作品を募集し、高校の部では10,600点、中学の部では19,900点の応募がありました。特別審査員には昨年に続き乙武洋匡氏を迎え、「高校の部」では予備審査により選ばれた高校生12名と作品について語り合うトークセッションを開催しました。



エッセー大賞



「高校の部」

タイトル「私の勉強法」
Aiさん 愛知県江南市

「中学の部」

タイトル「一枚だけのツーショット」
中田千晶さん 兵庫県神戸市

イラスト大賞では、年齢枠を設けずに自由な発想で心温まる思い出や夢、大切なものをイラストで表現してもらい、人々の心の中にある「ピュアな気持ち」を呼び起こす作品を募り、4,600点の応募がありました。



イラスト大賞



タイトル「道化程、欲するもの」
新村淳子さん 長崎県長崎市

エッセー、イラストとも、大賞作品をはじめとする入賞作品はニッケグループウェブサイトに掲載しています。また平成22年3月には『ニッケピュアハート エッセー/イラスト集Vol.4』（かんぼう発行）として出版いたします。

● 工場見学の受け入れ

工場見学の受け入れを積極的に行っています。

毛織物の国内最大の産地である尾州地区にあるニッケ一宮工場は、分業による生産が一般的なこの地区の中で、原料から織物仕上げまでの一貫製造工程を有している貴重な存在として広く認知されており、工場見学の受け入れを積極的に行っています。一宮市では近隣地域の小学校の社会科授業で地元の産業を学ぶ時間が設定されていることから、工場見学は重要な学習体験の場であり、現在は小学3年生の社会科の副読本でも当工場について記載されています。

工場見学では羊の毛から毛織物ができるまでの工程を紹介し、ものづくりの楽しさを体験していただいております。毎年10校、1,000余名が当工場を見学しています。ウールへの関心を喚起し、ファンになっていただけるよう今後も継続して工場見学の受け入れに取り組んでまいります。



会社情報

(平成21年11月30日現在)

株式情報

(平成21年11月30日現在)

会社概況

社名	日本毛織株式会社(通称社名:ニッケ)
設立	1896年(明治29年)12月3日
資本金	6,465,692,900円
従業員数	700名(連結4,119名)
営業品目	毛糸・毛織物その他各種繊維製品製造加工販売、 ショッピングセンター、スポーツ、賃貸事業

当社グループホームページ <http://www.nikke.co.jp>

主な事業所

本店	神戸市中央区明石町47番地
本社	大阪市中央区瓦町3丁目3番10号
東京支社	東京都中央区八丁堀1丁目2番8号
印南工場	兵庫県加古川市米田町船頭440番地
一宮工場	愛知県一宮市今伊勢町本神戸字河原1番地
岐阜工場	岐阜県各務原市鶯沼各務原町8丁目7番地
ニッケパークタウン	兵庫県加古川市加古川町寺家町173番地1
ニッケコルトンプラザ	千葉県市川市鬼高1丁目1番1号

取締役、監査役および執行役員

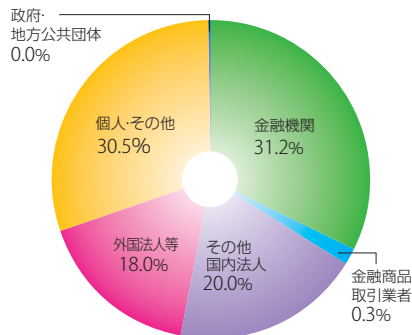
取締役会議長	谷 憲 治	常勤監査役	松村 博 昭
取締役社長	降井 利 光	常勤監査役	星田 和 紘
取締役常務執行役員	佐藤 光 由	社外監査役	大江 真 幸
取締役常務執行役員	瀬野 三 郎	社外監査役	竹村 治
取締役常務執行役員	栗原 信 邦	執行役員	迫間 満
社外取締役	丹羽 一 彦	執行役員	山本文 彦
社外取締役	近藤 定 男	執行役員	藤原 典
社外取締役	雀部 昌 吾	執行役員	犬伏 康 郎
※平成21年12月1日付をもって、取締役社長 降井利光 は取締役会長に、取締役常務執行役員 佐藤光由は 取締役社長にそれぞれ就任いたしました。		執行役員	萩原 修
		執行役員	富田 一 弥

主な関係会社

アカツキ商事株式会社	東京都墨田区両国2丁目1-3
株式会社ナカヒロ	大阪府大阪市中央区安土町3丁目5-6
アンビック株式会社	兵庫県姫路市城東町180
株式会社ニッケ機械製作所	兵庫県加古川市加古川町寺家町269-1
青島日毛織物有限公司	中国山東省青島市城陽区双元路青大工業園
江陰日毛紡績有限公司	中国江蘇省江陰市顧山鎮北国老錫張路96号

株式の概況

株主数	10,288名
発行可能株式総数	192,796,000株
発行済株式総数	88,478,858株



大株主

株主名	所有株数
ステートストリートバンクオブトラストカンパニー	7,038,590株
株式会社みずほコーポレート銀行	3,950,000株
株式会社三井住友銀行	3,950,000株
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,945,417株
帝人株式会社	2,905,000株
日清紡ホールディングス株式会社	2,763,000株
日本生命保険相互会社	2,183,285株
株式会社竹中工務店	2,000,000株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,801,000株
株式会社損害保険ジャパン	1,690,000株

※当社の保有する自己株式7,888,859株は上記の表には含めておりません。

株主メモ

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 2月下旬

株主総会・期末配当金基準日 11月30日

中間配当金基準日 5月31日

証券コード 3201

公告方法 電子公告

<http://www.nikke.co.jp/investor/koukoku/index.html>

(電子公告できない場合は神戸新聞に掲載します。)

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 〒530-0004 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話(通話料無料) 0120-094-777
(土・日・祝祭日を除く9:00~17:00)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
電話(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元未満株式(1~999株の株式)の 買取請求ならびに買増請求のご案内

当社は1,000株を1単元とする単元株制度を採用しており、単元未満株式(1~999株)については、証券会社等を通じての売買ができません。単元未満株式をご所有されている株主様は、ご希望に応じて次のいずれかの方法によって単元未満株式を整理することができます。

1 買取請求

ご所有の単元未満株式を当社に対して買取請求していただく方法。

【例】

例えば、株主様が50株を所有している場合、当社が50株の買取りを行い、売却代金をお受取りいただけます。

2 買増請求

単元株式(1,000株)までの不足分を当社に対して買増請求していただき、単元株式とする方法。

【例】

例えば、株主様が850株所有している場合、単元株式(1,000株)にするために必要な150株を当社から購入していただけます。

ご希望の株主様は、お取引のある証券会社までお問い合わせください。また、特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)へお申し出下さい。上記の買取・買増請求手続きに関する手数料は無料となっておりますので、是非ご利用ください。



WEB/IR情報

最新のIR情報は当社ホームページでもご覧いただけます。

URL <http://www.nikke.co.jp/investor/index.html>

「日本毛織」から「ニッケ」へ

繊維本業の会社から事業複合体への変革を進めるなかで、
守るべき歴史を忘れないように「日本毛織」の正式社名は残し、
変革の中での求心力を失わないようにグループ全体のシンボルとして、
また社外へのイメージを統一するために、
通称社名を「ニッケ (NIKKE)」としました。

人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループを目指して

ニッケ グループ

日本毛織株式会社

<http://www.nikke.co.jp/>



大豆油インクを使用しています。